

平成29年度 線区別の収支とご利用状況について

平成30年11月9日

J R 北 海 道

1 平成29年度のポイント（[] 内の数字は別紙に記載の線区行番号）

- [15] 石勝・根室線 南千歳～帯広 における平成28年8月の台風災害からの回復
 - ・平成28年8月の台風災害により長期間運休した列車の運転が再開したこと等により、営業収益が約11億円増加し、輸送密度も363人/日増加しました。
 - ・営業費用においては、台風災害により長期間運休した列車の運転が再開したことにより、乗務員の人件費や気動車の燃料代、車両の修繕費や減価償却費が増加しましたが、営業損益は約1億円改善しました。
- [19] 札幌圏 の収支が大幅に改善
 - ・新千歳空港アクセスが好調であることや、平成28年8月の台風災害により長期間運休した帯広・釧路方面直通の特急列車の運転が再開したこと等により、営業収益が約14億円増加し、輸送密度も各方面とも増加しました。
 - ・営業費用においては、近年増備した快速エアポート用733系電車の減価償却費が減少したこと等から、営業損益は約30億円改善しました。
- [22] 新幹線 新青森～新函館北斗 の営業損失の拡大
 - ・平成28年3月の開業ブーム効果が平成29年度は落ち着いたことで、営業収益が約20億円減少し、輸送密度も1,128人/日減少しました。
 - ・営業費用においては、本格化した車両検査や青函トンネル内の老朽設備の取替の費用等が増加したことから、営業損失は約45億円拡大しました。
- 線区別の収支とご利用状況をより実態に近づけるため、次の2点の計上方法について見直しました。
 - ・「北海道レールパス」等の収入と輸送密度
 - ・車両に関する減価償却費

2 線区別の収支とご利用状況

別紙のとおり

【参考】 今回見直しを行った計上方法

(1) 「北海道レールパス」等の収入と輸送密度

乗車区間を特定しない特別企画乗車券のうち、訪日外国人のお客様向けに発売している「北海道レールパス」と、大人の休日倶楽部の会員様向けに発売している「大人の休日倶楽部パス（東日本・北海道）」について、これまで一定のご利用区間を想定して線区別の収入に計上してきたところ、発売実績の増加により収入に与える影響が大きくなってきたことから、それぞれのご利用状況を調査しました。その結果を踏まえ、各線区への収入と輸送密度の計上方法を見直しました。

(2) 車両に関する減価償却費

車両は、安全の再生のために更新を進めてきており、札幌～函館間の特急「スーパー北斗」や札幌～帯広間の特急「スーパーとちかち」には、当社の特急型気動車の中でも「261系」の新しい車両を使用しています。

新しい車両には多くの減価償却費が計上されますが、これまでの減価償却費の区分は、「特急型気動車」や「一般型気動車」等と大まかでしたので、「261系」の新しい車両の減価償却費の一部が、それ以外の特急型気動車が走行する線区である札幌～稚内、札幌～網走、帯広～釧路にも計上されていました。

今回、その区分を「261系」や「183系」等と細かくすることで、可能な限り実際の走行区間に応じて計上するよう見直しました。

以 上

平成29年度 線区別の収支とご利用状況（対28年）

線 名 ・ 区 間			収 支 (百万円)									輸送密度 (人/日)		
			営業収益 (A)			営業費用 (B)			営業損益 (A)-(B)					
			H28年	H29年	増減	H28年	H29年	増減	H28年	H29年	増減	H28年	H29年	増減
1	札沼線	医療大学～新十津川	15	15	0	382	329	△ 53	△ 367	△ 314	53	66	57	△ 9
2	根室線	富良野～新得	35	31	△ 4	923	735	△ 188	△ 888	△ 705	183	106	92	△ 14
3	留萌線	深川～留萌	76	39	△ 37	747	772	25	△ 671	△ 732	△ 61	228	157	△ 71
(平成27年度輸送密度) 200人未満の線区計			125	85	△ 41	2,052	1,835	△ 216	△ 1,926	△ 1,751	176			
4	宗谷線	名寄～稚内	449	436	△ 12	3,121	3,169	49	△ 2,672	△ 2,733	△ 61	362	352	△ 10
5	根室線	釧路～根室	235	163	△ 72	1,273	1,272	△ 0	△ 1,038	△ 1,110	△ 72	435	264	△ 171
6	根室線	滝川～富良野	115	138	23	1,390	1,408	18	△ 1,275	△ 1,270	5	384	428	44
7	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	122	123	1	1,390	1,357	△ 33	△ 1,267	△ 1,233	34	484	439	△ 45
8	釧網線	東釧路～網走	306	286	△ 19	1,802	1,783	△ 19	△ 1,497	△ 1,497	△ 0	432	374	△ 58
9	日高線	苫小牧～鶴川	25	27	1	466	453	△ 13	△ 440	△ 426	14	463	449	△ 14
10	石北線	新旭川～上川	321	317	△ 4	1,183	1,299	117	△ 861	△ 982	△ 121	1,229	1,188	△ 41
11	石北線	上川～網走	1,030	996	△ 33	4,069	4,258	189	△ 3,039	△ 3,261	△ 222	880	821	△ 59
12	富良野線	富良野～旭川	362	401	39	1,380	1,399	19	△ 1,018	△ 998	20	1,487	1,597	110
(平成27年度輸送密度) 200人以上2,000人未満の線区計			2,965	2,887	△ 77	16,072	16,397	325	△13,108	△13,510	△ 402			
13	石勝線	新夕張～夕張	10	10	△ 0	176	218	41	△ 166	△ 207	△ 42	83	69	△ 14
14	日高線	鶴川～様似	53	57	4	939	817	△ 122	△ 886	△ 760	125	125	119	△ 6
(平成27年度) 既に話し合いを始めている線区計			64	67	3	1,115	1,035	△ 80	△ 1,052	△ 968	84			
小計			3,154	3,040	△ 114	19,239	19,268	28	△16,085	△16,228	△ 143			
15	石勝・根室線	南千歳～帯広	4,512	5,587	1,074	7,919	8,897	977	△ 3,407	△ 3,310	97	3,204	3,567	363
16	室蘭線	長万部～東室蘭	3,068	3,016	△ 52	4,383	4,615	232	△ 1,315	△ 1,599	△ 284	5,279	4,858	△ 421
17	室蘭線	室蘭～苫小牧	3,388	3,428	40	6,218	5,799	△ 419	△ 2,830	△ 2,371	459	7,067	6,850	△ 217
18	函館線	岩見沢～旭川	5,630	5,716	86	9,590	9,262	△ 328	△ 3,960	△ 3,547	414	8,912	8,660	△ 252
19	札沼線	桑園～医療大学	40,668	42,074	1,405	46,136	44,566	△1,570	△ 5,467	△ 2,492	2,975	17,643	17,862	219
	函館線	札幌～岩見沢										43,464	43,575	111
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										44,852	46,076	1,224
	函館線	小樽～札幌										46,060	46,793	733
20	宗谷線	旭川～名寄	690	666	△ 24	2,894	3,497	603	△ 2,204	△ 2,831	△ 627	1,477	1,452	△ 25
21	根室線	帯広～釧路	1,627	1,656	29	5,496	5,898	402	△ 3,869	△ 4,242	△ 373	1,728	1,587	△ 141
22	新幹線	新青森～新函館北斗	11,653	9,679	△1,974	17,059	19,556	2,497	△ 5,406	△ 9,877	△4,471	5,638	4,510	△1,128
小計			71,236	71,820	584	99,694	102,089	2,395	△28,458	△30,269	△1,811			
23	函館線	長万部～小樽	430	444	13	2,755	2,864	109	△ 2,324	△ 2,420	△ 96	646	652	6
24	函館線	函館～長万部	4,918	4,717	△ 201	10,504	10,934	430	△ 5,586	△ 6,217	△ 631	4,134	3,712	△ 422
北海道新幹線並行在来線計			5,348	5,160	△ 188	13,259	13,797	538	△ 7,910	△ 8,637	△ 726			
25	留萌線	留萌～増毛	20	-	-	142	-	-	△ 122	-	-	269	-	-
合計			79,758	80,020	262	132,334	135,154	2,820	△52,576	△55,134	△2,558	5,201	5,122	△ 79

(注)1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。
2. 平成29年度は、「北海道レールパス」等の収入と輸送密度及び車両に関する減価償却費の計上方法を見直しています。

平成29年度 線区別の収支とご利用状況

線 名・区 間	営 業 キ ロ (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)	
			営 業 収 益 (A)	営業費用		営業損益		管理費 除 く (B)/(A)	管理費 含 む (D)/(A)	
				鉄 道 計 (B)	管 理 費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管 理 費 除 く (A)-(B)			管 理 費 含 む (A)-(D)
1 札 沼 線 医療大学～新十津川	47.6	57	15	291	37	329	△ 276	△ 314	1,935	2,182
2 根 室 線 富良野～新 得	81.7	92	31	555	180	735	△ 524	△ 705	1,815	2,405
3 留 萌 線 深 川～留 萌	50.1	157	39	667	105	772	△ 628	△ 732	1,703	1,970
(平成27年度輸送密度) 200人未満の線区 計	179.4		85	1,513	322	1,835	△ 1,428	△ 1,751	1,785	2,165
4 宗 谷 線 名 寄～稚 内	183.2	352	436	2,794	376	3,169	△ 2,357	△ 2,733	640	726
5 根 室 線 釧 路～根 室	135.4	264	163	1,105	168	1,272	△ 942	△ 1,110	679	783
6 根 室 線 滝 川～富良野	54.6	428	138	1,231	177	1,408	△ 1,093	△ 1,270	892	1,020
7 室 蘭 線 沼ノ端～岩見沢	67.0	439	123	1,212	145	1,357	△ 1,088	△ 1,233	984	1,101
8 釧 網 線 東 釧 路～網 走	166.2	374	286	1,574	209	1,783	△ 1,288	△ 1,497	550	623
9 日 高 線 苫 小 牧～鶴 川	30.5	449	27	416	36	453	△ 390	△ 426	1,552	1,687
10 石 北 線 新 旭 川～上 川	44.9	1,188	317	1,149	150	1,299	△ 832	△ 982	362	410
11 石 北 線 上 川～網 走	189.1	821	996	3,732	526	4,258	△ 2,735	△ 3,261	375	427
12 富良野線 富良野～旭 川	54.8	1,597	401	1,227	172	1,399	△ 826	△ 998	306	349
(平成27年度輸送密度) 200人以上2,000人未満の線区計	925.7		2,887	14,439	1,958	16,397	△11,552	△13,510	500	568
13 石 勝 線 新 夕 張～夕 張	16.1	69	10	185	33	218	△ 174	△ 207	1,797	2,118
14 日 高 線 鶴 川～様 似	116.0	119	57	350	468	817	△ 293	△ 760	613	1,432
(平成27年度) 既に話し合いを始めている線区計	132.1		67	534	501	1,035	△ 467	△ 968	793	1,537
小 計	1,237.2		3,040	16,487	2,781	19,268	△13,447	△16,228	542	634

15 石勝・根室線 南千歳～帯 広	176.2	3,567	5,587	7,912	984	8,897	△ 2,326	△ 3,310	142	159	
16 室 蘭 線 長 万 部～東 室 蘭	77.2	4,858	3,016	4,150	465	4,615	△ 1,134	△ 1,599	138	153	
17 室 蘭 線 室 蘭～苫 小 牧	65.0	6,850	3,428	5,172	627	5,799	△ 1,744	△ 2,371	151	169	
18 函 館 線 岩 見 沢～旭 川	96.2	8,660	5,716	8,183	1,079	9,262	△ 2,468	△ 3,547	143	162	
19 札 沼 線 桑 園～医療大学	28.9	17,862	42,074	39,204	5,362	44,566	2,870	△ 2,492	93	106	
	函 館 線 札 幌～岩見沢	40.6									43,575
	千歳・室蘭線 白 石～苫 小 牧	68.0									46,076
	函 館 線 小 樽～札 幌	33.8									46,793
20 宗 谷 線 旭 川～名 寄	76.2	1,452	666	3,029	468	3,497	△ 2,363	△ 2,831	455	525	
21 根 室 線 帯 広～釧 路	128.3	1,587	1,656	5,181	717	5,898	△ 3,526	△ 4,242	313	356	
22 新 幹 線 新 青 森～新函館北斗	148.8	4,510	9,679	16,694	2,861	19,556	△ 7,016	△ 9,877	172	202	
小 計	939.2		71,820	89,526	12,563	102,089	△17,706	△30,269	125	142	

23 函 館 線 長 万 部～小 樽	140.2	652	444	2,506	358	2,864	△ 2,062	△ 2,420	565	646
24 函 館 線 函 館～長 万 部	147.6	3,712	4,717	9,667	1,267	10,934	△ 4,950	△ 6,217	205	232
北海道新幹線並行在来線 計	287.8		5,160	12,172	1,625	13,797	△ 7,012	△ 8,637	236	267
合 計	2,464.2	5,122	80,020	118,185	16,969	135,154	△38,165	△55,134	148	169

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,464.2		83,694	-	-	139,676	-	△55,982	-	-
-----------	---------	--	--------	---	---	---------	---	---------	---	---

(注)1. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従業員に係る、人件費や物件費などのことです。
2. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。